

平成6年度

統計数理研究所 公開講座案内



データをどのようにしてあつめるか、そのデータからどのようにして本質的な情報をとり出すか、その〈方法〉を探る科学が「統計数理」です。統計数理研究所は大学共同利用機関として統計数理の理論とその応用の研究を行うと共に、開かれた研究所として統計数理の方法の普及活動も行っています。

当研究所の統計教育・情報センターでは、研究者・学生・一般社会人を対象として、統計数理に関する公開講座を、以下の要領で開催いたします。どなたでも参加できます。

.....要論A 統計解析とコンピュータ言語.....

期 日 ●11月14日(月)～18日(金) 10時～16時 (1日5時間、合計25時間)

講 師 ●統計数理研究所 鈴木義一郎
東北大学 川添 良幸
仙台工業高校 北野 利雄
物質工学工業技術研究所 西川 利男
高松短期大学 真鍋 俊彦
お茶の水女子大学 吉田 裕亮

申込受付 ●10月3日(月)～21日(金)

講習料 ●7,110円(税込) <受付を確認後、10月24日(月)～28日(金)の間に現金書留で納入>

受講定員 ●50名(先着順)

.....要論B 分子系統学における統計的方法.....

期 日 ●12月19日(月)～20日(火) 9時30分～16時30分 (1日6時間、合計12時間)

講 師 ●統計数理研究所 長谷川政美・橋本哲男
総合研究大学院大学 足立 淳

申込受付 ●11月7日(月)～25日(金)

講習料 ●5,090円(税込) <受付を確認後、11月28日(月)～12月2日(金)の間に現金書留で納入>

受講定員 ●50名(先着順)

.....要論C 考古学のための計量分析入門.....

期 日 ●2月8日(水)～10日(金) 10時～16時 (合計15時間)

講 師 ●統計数理研究所 村上 征勝
帝塚山大学 堅田 直
共立女子短期大学 植木 武

申込受付 ●12月21日(水)～1月17日(火)

講習料 ●5,090円(税込) <受付を確認後、1月18日(水)～24日(火)の間に現金書留で納入>

受講定員 ●50名(先着順)

受講手続 ●別紙「申込書」(往復葉書形式)に必要な事項を記入(返信用に宛先を明記し50円切手を貼付)の上、統計数理研究所公開講座係にお申込み下さい。●電話および直接持参による申込は受けません。●講習料は、返信葉書による「回答書」の送付を待って受付を確認された後、講習料納入期間中に納入して下さい。●「申込書」は1名1講座につき1枚です。さらに申込書用紙が必要な方は、その旨封書でお申し出下さい。その際は宛先を明記した80円切手貼付の返信用封筒(葉書が入る大きさで、定形23.5cm×12cm)を同封して下さい。

※受講証明、修了証の類は発行致しません。この講座は、個人参加を原則としていますので、会社宛の領収書等も発行致しません。また、都合上講座開講中の受講生への電話の取次ぎ等は御容赦下さい。



文部省 統計数理研究所

The Institute of Statistical Mathematics

統計数理要論

平成6年度公開講座

要論A 統計解析とコンピュータ言語

統計解析に、コンピュータは無くしてはならない存在です。ところでコンピュータ言語には、いろいろなものが存在しています。どれがいいのかについては、いろいろと議論の分かれるところで、コレガイイと決めるわけにはいきません。

このコースでは、BASICにはじまり、Fortran, Pascal, C & S 言語、APL & J 言語といった各言語の特徴について概説し、特に統計解析のための計算機能に関する“得失”などを解説します。

なお参考書としまして、共立出版から“3分プログラミングシリーズ”として出ている①、⑤、⑦、⑨、⑩、⑪などをあげておきます。

要論B 分子系統学における統計的方法

近年、遺伝子操作技術の進展に伴ない、遺伝子構造データ（DNAやRNAの塩基配列、蛋白質のアミノ酸配列）は急速な勢いで蓄積されつつあります。これらのデータに含まれている情報をもとに系統樹を推定することによって、遺伝子の進化や生物の系統進化の歴史を統計的に解析することができます。このような学問分野を分子系統学といいます。本講座では、分子系統学における統計的方法の基礎と具体的な応用例について、以下の手順に従いなるべく平易に解説します。

- | | |
|--------------|-------------|
| I 統計学の準備 | 橋本 哲男 |
| II 分子系統樹推定法 | 長谷川政美、足立 淳 |
| III データ解析の実際 | 長谷川政美、橋本 哲男 |

要論C 考古学のための計量分析入門

ここ十数年来、考古資料の整理・蓄積を目指し、データベース作成の話聞くようになりました。それとは別に、データベースを利用した考古資料の統計解析も進められてきました。

この講座のI部では、なぜ考古資料の分析に統計解析法が必要なのかを中心に講義を進めます。II部では、資料のサンプリング法と、計量分析を前提とした遺物の計測法の具体的解説を行います。最後のIII部では、実際の考古データを利用して、グラフによる記述的分析法、基礎的統計手法、多変量解析法について講義します。

講師：堅田 直（帝塚山大学）、植木 武（共立女子短期大学）、村上征勝（統計数理研究所）

統計数理研究所
〒106 東京都港区南麻布4-6-7
TEL. 03-3446-1501 (内416)
地下鉄/日比谷線広尾駅より徒歩約7分
バス/(橋06) 渋谷駅—光林寺—赤羽橋—新橋駅
(橋86) 目黒駅—天現寺—広尾橋—愛育病院—日本橋三越
(四97) 四谷駅—信濃町—広尾橋—光林寺—品川駅—品川車庫
(黒77) 目黒駅—天現寺—広尾橋—西麻布—千駄ヶ谷駅
※太字駅で下車